



※予定が変更になる場合がありますので、各施設のホームページなどで最新の情報をご確認ください。

## 大手町・橋場町周辺

## 湯涌周辺

### ① 寺島蔵人邸

江戸中期の風情を残す武家屋敷と庭園が見所

〒920-0912 金沢市大手町10-3 TEL(076)224-2789  
【入館料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料  
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)  
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)、年末年始12/29～1/3

**常設展示** ◆「寺島家伝来の書画工芸」  
【見どころ】象嵌牡丹に扇文鏡や采幣等寺島蔵人の愛用と伝わる品々や季節に合わせた掛軸等を随時展示いたします。

**イベント** ◆寺子屋～寺島蔵人塾「歴史学習講座」  
【日時】12月18日(日) 13:30～15:00  
【場所】金沢市近江町交流プラザ4F集会室(金沢市青草町88)  
【申込】電話(11/30(水)受付開始9:30～)先着順  
【定員】45名  
【参加料】500円



### ③ 泉鏡花記念館

鏡花の幻想世界に触れる記念館

〒920-0910 金沢市下新町2-3 TEL(076)222-1025  
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料  
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで) 4台  
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)、12/19～2/28

**企画展** ◆「鏡花本—物語る書物の世界」  
9月17日(土)～12月18日(日)  
【見どころ】時として一冊の本の頁が開かれるその前に、物語の容れものとして雄弁にその内容を語り始める装幀の妙。画と文が織りなす読書の愉悅を、鏡花本の世界でご堪能いただけます。



### ⑤ 徳田秋聲記念館

梅ノ橋のたもと、金沢らしい風景の中に佇む文学館

〒920-0831 金沢市東山1-19-1 TEL(076)251-4300  
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料  
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで) 2台  
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)、年末年始12/29～1/3

**企画展** ◆「足迹(あしあと)—書き尽くされた妻の生涯」  
11月12日(土)～3月12日(日)

**イベント** ◆ギャラリートーク  
【日時】12月10日(土)、1月7日(土)、2月4日(土)、  
3月4日(土) 1日2回①11:00～②14:00～  
【申込】電話(各日1ヶ月前よりお電話にて受付開始9:30～)  
先着順  
【参加料】観覧料金  
【定員】各回5名  
【その他】各回40分程度



### ② 金沢文芸館

文芸のホームグラウンドとして

〒920-0902 金沢市尾張町1-7-10 TEL(076)263-2444  
【観覧料金】一般100円/高校生以下 無料  
【開館時間】10:00～18:00(入館は17:30まで)  
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)、年末年始12/29～1/3

**常設展示** ◆「金沢五木寛之文庫」  
【見どころ】五木寛之氏の著作品、愛用品や記念品などのコレクションを通して、氏の魅力や文学の原点が感じられる空間です。

**イベント** ◆朗読会 五木寛之作「金沢あかり坂」 本年第8回  
【日時】12月11日(日) 14:00～15:00頃  
【参加料】観覧料金  
【定員】各回20名 1回ごとの参加も可  
【講師】高輪真知子(朗読小屋 浅野川倶楽部代表)  
【その他】5月から12月まで、月1回開催、年間8回



### ④ 金沢蓄音器館

手捲き蓄音器とSP盤のこちよい音の空間

〒920-0902 金沢市尾張町2-11-21 TEL(076)232-3066  
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料  
【開館時間】10:00～17:30(入館は17:00まで) 6台  
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)、年末年始12/29～1/3

**イベント** ◆蓄音器聴き比べ実演  
毎日①11:00～ ②14:00～ ③16:00～  
【見どころ】エジソンが発明した蝋管式蓄音器から昭和初期に活躍した大型高級蓄音器まで館内に設置。様々な種類の音色をSPレコードと共に実際に聴くことができます。また、LPレコードを視聴できるコーナーもあります。



### ⑥ 金沢市立安江金箔工芸館

楽しく体感、全国で唯一の金箔専門の博物館

〒920-0831 金沢市東山1-3-10 TEL(076)251-8950  
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料  
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)  
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)、年末年始12/29～1/3

**特別展** ◆「現代工芸の展開2022」 10月8日(土)～12月4日(日)  
【見どころ】「漆芸」、「金工」、「截金」など、日本の現代工芸作品を特集し、最前線で精力的に制作を続ける作家を選定。伝統工芸、現代美術のジャンルを越えて輝く作品の数々を鑑賞します。

**イベント** ◆きらめきコンサート「クラシックでメリークリスマス～フルートとチェロの調べ～」  
【日時】12月17日(土) 14:00～15:00  
【申込】電話(11/30(水)受付開始9:30～)先着順  
【参加料】500円(観覧料金含む) 【定員】50名



### ⑧ 金沢湯涌江戸村

加賀百万石の名残りを今に伝える

〒920-1122 金沢市湯涌荒屋町35-1 TEL(076)235-1267  
【入園料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料  
【開園時間】9:00～17:30(入園は17:00まで) 有  
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)、年末年始12/29～1/3

**企画展** ◆「H+ART展 Vol.13—それぞれのかたち—」  
11月25日(金)～12月9日(金)  
【見どころ】愛育学園美術教室Hart等で制作された絵画等を展示します。【その他】最終日の展示は12:00まで

**展示** ◆「雑節り」 2月18日(土)～

**イベント** ◆雪遊び  
【日時】1月29日(日) 9:30～12:00  
【申込】不要 【参加料】入園料金  
【内容】竹スキーや木のソリなど、昔ながらの雪遊びの体験ができます。

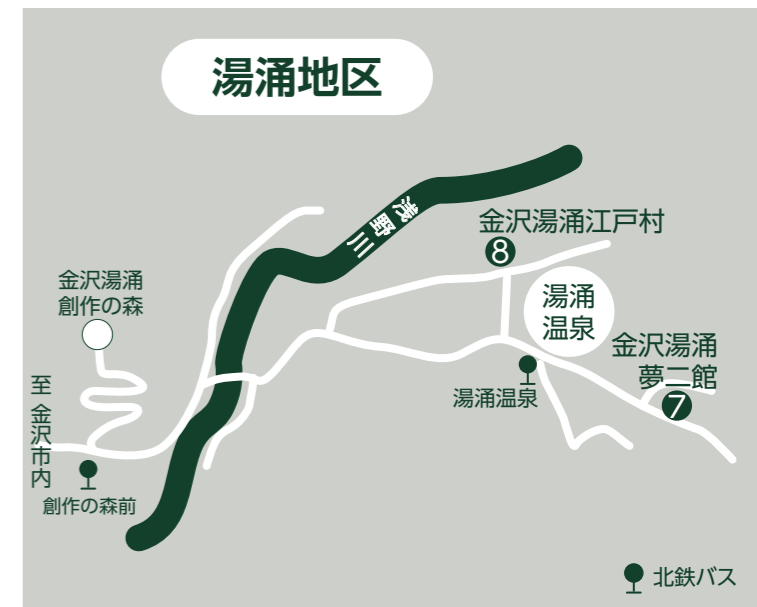


### 金沢市文化施設【共通観覧券】

|           |              |        |
|-----------|--------------|--------|
| 1DAYパスポート | 利用日のみ有効      | ¥520   |
| 3日間パスポート  | 利用開始日から3日間有効 | ¥830   |
| 1年間パスポート  | 発行日から1年間有効   | ¥2,090 |

共通観覧券の提示により、ミュージアムガイド掲載の施設および金沢能楽美術館に何度でも入館できます。また、割引対象の施設へは団体割引料金で入館できます。

- 割引対象施設(共通観覧券の販売はありません)
- ◆石川四高記念文化交流館 ◆いしかわ生活工芸ミュージアム
  - ◆石川県立美術館(常設展に限る) ◆加賀本多博物館
  - ◆いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館





※予定が変更になる場合がありますので、各施設のホームページなどで最新の情報をご確認ください。

## 本多町・出羽町周辺

### ⑨ 鈴木大拙館

まちなかにある深い静寂

〒920-0964 金沢市本多町3-4-20 TEL(076)221-8011  
【入館料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料  
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)  
【休館日】月曜日(祝日の場合、翌平日)、12/5～12、年末年始12/29～1/3



**企画展** ◆「語りをつむぐとき」 9月8日(木)～12月4日(日)  
◆「大拙のZEN—霜天編—」 12月13日(火)～2月19日(日)

**イベント** ◆大拙館講座 講演：竹下 ルッジェリ・アンナ氏  
【日時】12月18日(日)14:00～16:00  
【申込】電話(11/8(火)受付開始9:30～)先着順 【参加料】500円  
【定員】70名【その他】金沢歌劇座 2階 第6・7会議室  
◆大拙館講座 講演：竹中 智泰氏  
【日時】2月26日(日)14:00～16:00  
【申込】電話(1/31(火)受付開始9:30～)先着順 【参加料】500円  
【定員】70名【その他】金沢歌劇座 2階 第3・4会議室

★賛助会員募集中 (有効期限 加入月から1年間)  
年会費 個人会員：102000円(1年間) 法人会員 1010000円(1年間)  
特典 会員限定イベントへの招待※詳しくは当館ホームページをご覧ください。



### ⑪ 金沢ふるさと偉人館

ふるさとの偉人に会える

〒920-0993 金沢市本多町6-18-4 TEL(076)220-2474  
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料  
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)  
【休館日】月曜日(祝日の場合、翌平日)、年末年始12/29～1/3



**常設展示** ◆「近代日本を支えた偉人たち」  
—高峰譲吉・八田與一・鈴木大拙など、金沢ゆかりの偉人33人を紹介—

**企画展** ◆子ども作品展 「第15回 自画像展」 12月17日(土)～1月22日(日)  
【見どころ】よく知っているようで未知な自分、自分とは何か。自分を見つめ自分を描く。幼児から中学生までを対象に募集した1,000点を超える自画像を展示します。

◆子ども作品展 「第18回 名前—文字展【前期】」  
2月4日(土)～2月26日(日)  
【見どころ】幼児から小学生までの子どもたちが、大切な自分の名前から好きな「—文字」を選んで、自由に表現した作品を展示します。前期では、「年長、小学2・4・6年生」の作品を展示します。



### ⑩ 金沢市立中村記念美術館

茶道美術の名品と抹茶が楽しめる美術館

〒920-0964 金沢市本多町3-2-29 TEL(076)221-0751  
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料  
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで) P 20台  
【休館日】月曜日(祝日の場合、翌平日)、12/19～3月中旬まで臨時休館



**特別展** ◆「小堀遠州と金沢」 10月1日(土)～12月18日(日)  
【見どころ】近世初頭の大名で茶人の小堀遠州と、加賀藩前田家や加賀藩重臣たちとの交流の跡を、今に伝わる茶道具からたどります。



### ⑫ 金沢くらしの博物館

懐かしいあの日に出会える館

〒920-0938 金沢市飛梅町3-31 TEL(076)222-5740  
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料  
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで) P 5台  
【休館日】月曜日(祝日の場合、翌平日)、年末年始12/29～1/3、2/7～10



**企画展** ◆「雪とくらし」 11月26日(土)～2月5日(日)  
【見どころ】現在見られなくなった生活用品などを通して、金沢の冬の風物詩を紹介します。炬燵を囲んで家族と過ごしたり、「ぎんかんまなま」な道で遊ぶ竹下駄など、今とは違う楽しみ方がありました。  
◆「ひな飾り展」(仮) 2月11日(土・祝)～4月9日(日)  
【見どころ】京都の御所を模した御殿飾りに注目して、明治・大正・昭和のひな人形を紹介する予定です。



## 長町・広小路周辺

### ⑬ 谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館

建築と都市について金沢から世界へ発信

〒921-8033 金沢市寺町5-1-18 TEL(076)247-3031  
【常設展観覧料】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料  
※企画展は別途料金が必要です  
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)  
【休館日】月曜日(祝日の場合、翌平日)、11/28～1/3



**常設展示** ◆「建築に生きる」シリーズ展  
谷口吉郎の自叙伝(当時新聞に掲載された全26話)について肉筆原稿など関連資料とともに10回シリーズで展示しています。

**企画展** ◆「みんなの建築をつくる—葛西臨海水族園と広島市環境局中工場—(仮)」  
1月4日(水)～5月28日(日) (予定)

★賛助会員募集中 (有効期限 加入月から1年間)  
年会費 学生会員：1000円 個人会員：2000円 団体会員：10000円  
特典 常設展へのご招待、館だよりの送付等  
※詳しくは当館ホームページをご覧ください。



### 長町・広小路周辺



### ⑭ 室生犀星記念館

犀星文学の原点を知ることができる文学館

〒921-8023 金沢市千日町3-22 TEL(076)245-1108  
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料  
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで) P 4台  
【休館日】火曜日(祝日の場合、翌平日)、年末年始12/29～1/3



**企画展** ◆「室生犀星記念館やわやわと20年—マニャック犀星への招待—」  
11月12日(土)～3月5日(日)  
【見どころ】これまで蓄えてきた様々な「犀星」を振り返ります。

**イベント** ◆冬の朗読会  
リコーダーの調べとともに犀星の「冬」を朗読します。  
【日 時】1月21日(土)14:00～15:00  
【申 込】電話(12月1日(木)受付開始9:30～)先着順  
【参加料】観覧料金  
【定 員】20名  
【演 者】押野市男(朗読)  
水洞幸夫(リコーダー、当館館長)



### ⑮ 前田土佐守家資料館

加賀藩の歴史と上級武士の姿がわかる資料館

〒920-0981 金沢市片町2-10-17 TEL(076)233-1561  
【観覧料金】一般310円/65歳以上210円/高校生以下 無料  
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)  
【休館日】月曜日(祝日の場合、翌平日)、11/28～12/2、年末年始12/29～1/3、1/16～20



**企画展** ◆「新春を祝う—前田土佐守家のお正月」  
12月3日(土)～1月15日(日)  
【見どころ】新春にまつわる前田土佐守家所蔵の資料を展示します。  
◆「泰平における武士団—一人持組頭のつとめ—」  
1月21日(土)～4月16日(日)  
【見どころ】加賀藩年寄が務めた人持組頭の成立、その職務の実態をみることで、泰平な時代における武士団の実像について紹介します。



### ⑯ 金沢市老舗記念館

金沢の商家と町民文化を学ぶことができる館

〒920-0865 金沢市長町2-2-45 TEL(076)220-2524  
【観覧料金】一般100円/高校生以下 無料  
【開館時間】9:30～17:00(入館は16:30まで)  
【休館日】月曜日(祝日の場合、翌平日)、年末年始12/29～1/3



**企画展** ◆「金澤老舗百年展(巻の巻)」 11月29日(火)～3月26日(日)  
【見どころ】加賀時絵を施した漆器を制作している店、金沢の書籍、文具などを販売する老舗書店、伝統的な料理や儀式料理を受け継ぐ料亭、大樋焼と称され今日まで伝統を伝える茶陶器、全国の酒類ラベル・パッケージを扱う印刷会社、建築資材を販売してきた建築会社、加賀奉書などの二俣和紙の卸業者、日本酒の歴史とともに歩んできた清酒製造販売店、米菓の製造販売を行う会社などを紹介します。

**常設展示** ◆加賀花手まり展  
◆花嫁のれん展  
◆金沢の婚礼模様



## 本多町・出羽町周辺

